

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI

LAPIN

専用シートカバー取付説明書

0627/0628

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

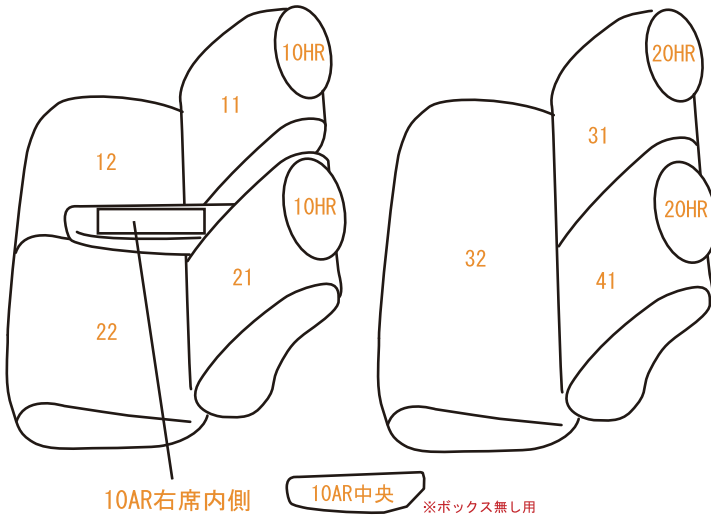
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～7P
1 列目背もたれの装着方法	…> 8P～11P
2 列目座面装着方法	…> 12P～14P
2 列目背もたれの装着方法	…> 15P～17P
アームレストの装着方法	…> 18P～21P
ヘッドレストの装着方法	…> 22P～23P
完成	…> 24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P～26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



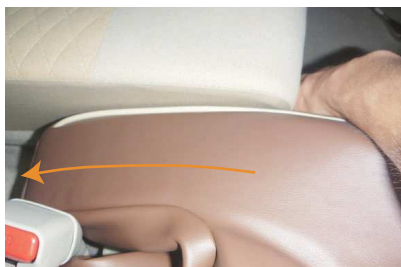
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



1 まず上の図のようにカバーの端をシート裏のフチに引っ掛けます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で作業を行ってください。



2 カバーをシートのラインに合わせながら矢印の方向へシート全体にかぶせます。



5 シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。



3 運転席外側面はシートリフターが付いている為その部分をかわすようにして下さい。



6 4番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 5Pの3番でかわした部分にマジックテープが付いているので、直接シートに貼り付けて固定します。



10 カバーの前側に付いているベルトをシート裏に通します。この時シートのスライドレバーの上側を通すようにして下さい。



8 7番でシートに貼り付けた生地端にゴムが付いているので、そこに付属の金属フックを付けます。



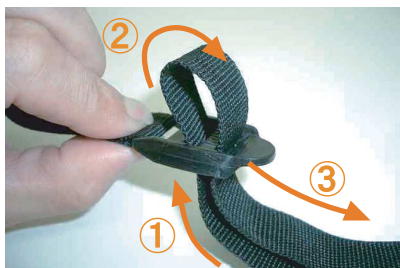
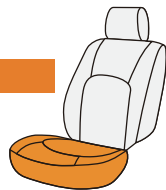
11 通したベルトをシート背面から引き出します。



9 シート裏側の金属部に8番の金属フックを引っ掛けて固定します。
※側面のカバーを固定した後、シートを前後にゆっくりスライドさせて、生地などが引っ掛からないか確認して下さい。



12 5Pの6番で引き出した生地にバックルが付いているのでそこにベルトを通します。ベルトの固定方法は次のページをご覧ください。



13 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあります。



14 ベルトで固定した後の状態です。



15 シートの内側です。シートベルトバックルの後ろ側の隙間に生地を入れ込みます。入れ込んだ生地の先にゴムが付いているので、そこに付属の金属フックを取り付けます。6Pの**9番**と同様にシート裏の金属部分に金属フックを引っ掛けて固定します。



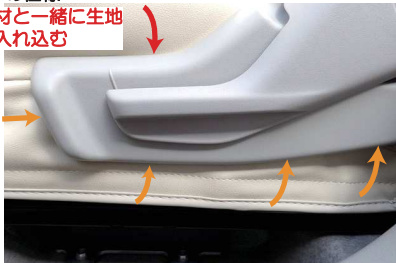
16 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



17 助手席側は始めにシートベルトバックルを加工穴に通します。シートの内側面の下側は、マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
商品品番：ES-0627（2019年6月16日以前のモデル）に該当する車両は、その他は一部形状は異なりますが、運転席と同様に取り付けます。
商品品番：ES-0628（2019年6月17日以降のモデル）に該当する車両は、**18番**を確認して下さい。

ES-0628（2019年6月17日以降のモデル）の仕様

**部材と一緒に生地
を入れ込む**

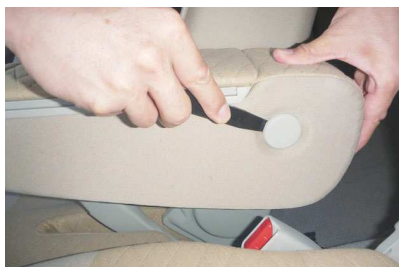


18 2019年6月17日に発表・発売開始された一部改良後モデルの、助手席リクライニングレバー部分です。レバー周りのプラスチックパーツの隙間にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。プラスチックパーツ上側のカバーには固定部材が付いているので、部材と一緒に生地を隙間に入れ込んで下さい。その他は一部形状は異なりますが、運転席と同様に取り付けます。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法

※助手席側のコンビニフックの加工方法は
10Pの1番からご覧下さい。



- 1 背もたれにカバーを取り付ける前にアームレストを取り外します。ヘラなどでアームレストのキャップを外します。



- 2 ソケットレンチなどを使用してボルトを外します。(ソケット12mm)



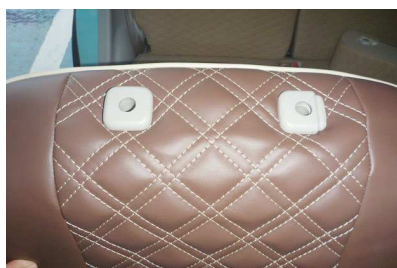
- 3 アームレストを取り外した状態です。
※アームレストカバーの取り付け方法は
18Pをご覧ください。



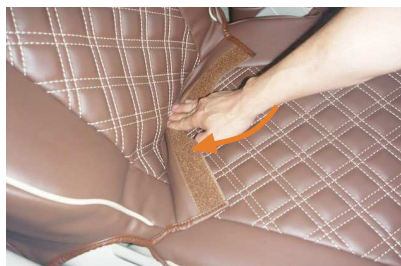
- 4 シートのラインに合わせながら、カバーを全体にかぶせます。



- 5 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片方のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 生地の伸びを利用してヘッドレストの台座全体を取り出します。
本革を使用したカバーでは生地があまり伸びないため、加工穴に切れ目が入り裂けてくる場合があります。作業を慎重に行っていただければ、台座のフチに収まる以上に生地が裂けることはありませんので、作業は慎重に行ってください。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



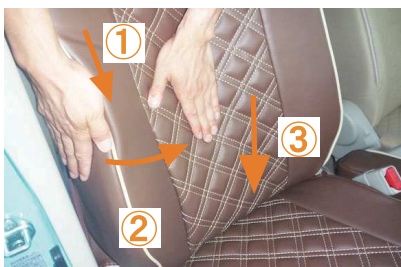
10 カバー背面に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉めます。



8 7番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



11 カバー背面下に付いているマジックテープを、8番で引き出した生地とマジックテープで固定します。



9 図の①~③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



12 ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。

助手席背もたれコンビニック加工方法

※コンビニックの加工は自己責任で行って下さい。



- 13 カバー背面下にゴムが付いています。座面と同様に金属フックを付けシート裏の金属部に固定します。



- 1 助手席背もたれはカバーを取り付ける前に予めコンビニックをプラスドライバーなどで取り外しておきます。



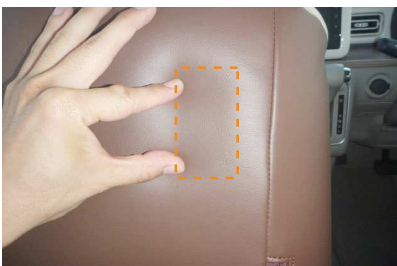
- 14 金属フックを固定した状態です。



- 2 コンビニックを取り外した状態です。このまま運転席と同様の手順でカバーを取り付けます。



- 15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席は一部形状を除き（コンビニックの加工など）運転席同様に取付けます。



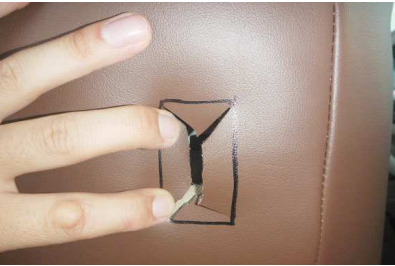
- 3 カバーを取り付けた後、コンビニックがあった位置を指で確認しておきます。



4 加工位置を確認しながら、穴を開ける為マジックなどで目印を付けておきます。



7 コンビニフックを元に戻した状態です。



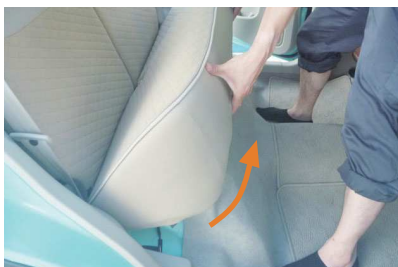
5 カッターやハサミなどを使用して、シートを傷付けないように慎重に切り込みを入れます。



8 シートの背面は図のようになります。助手席背もたれの完成です。



6 コンビニフックを元に戻します。



- 1 シートの固定を外します。シートはシートの裏側でフックで固定されているので、その付近を持ち上げるようにして、フックを外します。
この状態でカバーの取り付けを行います。



- 2 カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



- 3 シート付け根部分のカバーを、シートに巻き込むようにしてかぶせます。



- 4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この際入れ込む生地先端にベルトが付いているので、それを下に落とすように入れ込むと、6番の工程がスムーズにできます。



- 5 シート全体にカバーをかぶせます。



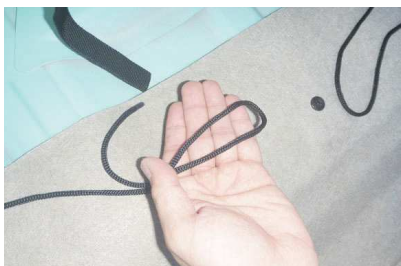
- 6 シートを上に持ち上げながら、4番で入れた生地先端に付いているベルトを引き出します。



7 ベルト（4本）を1列目座面と同様に固定します。



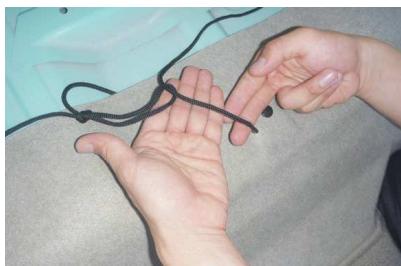
10 通したヒモを引き、シートの下回りを絞り込んで結び留めます。



8 カバー両端の側面からヒモが出ています。片方のヒモで輪を作り結びます。



11 シート裏でヒモとベルトを固定した状態です。



9 8番で作ったヒモの輪にもう片方のヒモを通します。



12 シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。



- 13 シートベルトバックル部分は図のようになります。



- 14 シートを元通りに固定します。
カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



1 カバーを取り付ける前に2列目の背もたれ背面の生地がラグジュボードにリベットピンで固定されているのでピンを抜くかピンの隙間から生地を外します。



矢印の方向へフックをひねるように外す

2 1番で外した生地をめくり上げ、シート表皮を固定している純正シート表皮のブラックを外します。



3 ブラックを外した状態です。



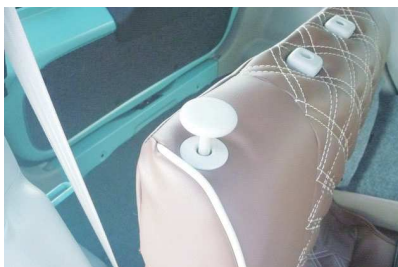
4 カバーを半分ほど裏返して、シートにかぶせます。肩口のリクライニングレバーにはカバーの穴を通しておきます。
※図はレバーのプラスチック部を、反時計回りに回して外していますが、プラスチック部は外さなくても穴に通せます。



5 カバーをシート全体にかぶせます。



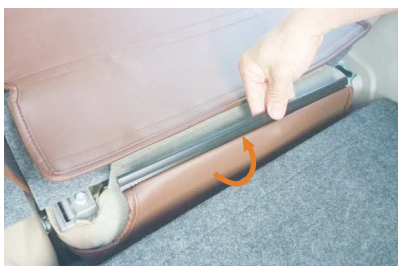
6 生地の伸びを利用してレバーの根元に生地を入れ込みます。狭い所はヘラなどを使用して入れ込んで下さい。



- 7** リクライニングレバー部は図のようになります。ヘッドレストの台座を1列目背もたれと同様に引き出します。



- 8** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※生地の上にブラフックが付いているのでシートを傷つけないように注意して作業を行ってください。



- 9** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。

ES-0627 (2019年6月16日までのモデル)の仕様



- 10** カバー側面下の生地を背面側に引っ張り出し、シート表皮を固定しているフックの上からカバーのフックを引っ掛けて固定します。内側も同様に固定します。

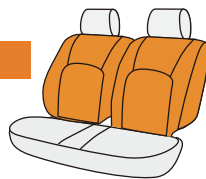
ES-0628 (2019年6月17日以降のモデル)の仕様



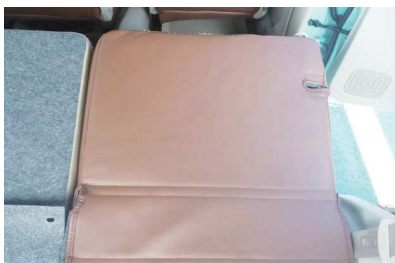
- 11** 商品品番：ES-0628に該当する車両は、カバー側面下の生地を背面側に引っ張り出し、図のようにベルトで固定します。ベルトの固定方法は、7Pの**13番**を参考にしてください。



- 12** **9番**で引き出した生地についているブラフックに15Pの**2番**で外した純正シート表皮のブラフックを入れ込み固定します。



13 カバーの背面下を純正シート表皮のフックとカバーのブラフックで固定した図です。



16 シート背面の図です。15Pの1番で外した生地を元通りに固定します。



14 カバーの背面に付いているマジックテープを2か所直接シートに貼り付けて固定します。



17 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側の背もたれも同様に取り付けます。



15 背面のシートを固定する金具をかわしてマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。

Step 5

…> アームレストの装着方法

※ボックス付きアームレストでの説明になりますが、ボックスなしのアームレストも一部を除き同様にに取り付けます。



- 1 背もたれからアームレストを取り外します。
※詳しくは8Pをご覧ください。



- 4 ファスナーを開き、カバーを半分程裏返した状態でアームレストの先端からかぶせます。



- 2 アームレストのボックスを外します。プラスドライバーでボックス内側のネジを外します。



- 5 アームレストのラインを合わせて全体的にカバーをかぶせます。
※後程アームレストを背もたれに戻す際にファスナーは開けますが、ボックスを取り付ける際にカバーのずれを防止する為一度閉めます。



- 3 ボックスの裏にはツメが付いています。ボックスを矢印の方向へスライドさせるように外します。



- 6 カバーのラインを整えます。



7 次にボックス裏のネジをプラスドライバーで外し、ボックスからフタを外します。



10 ネジ穴の位置に合わせてマジックなどで印を付けます。
※角に印を付ける際は縫い目を避けて印を付けて下さい。



8 カバーの角をフタの角に合わせて取り付けます。



11 印を付けた所にカッターなどで切り込みを入れます。
※縫い目を切らないよう注意しながら行って下さい。



9 フタにカバーをかぶせた状態です。



12 切り込みを入れた所から中のネジ穴を取り出します。



13 フタを元に戻していきます。



16 アームレストの完成です。
次にアームレストを背もたれに戻します。



14 フタを戻した状態です。



17 ボックスなしの場合も18Pの4番、5番、
6番の工程で取り付けていきます。



15 ボックスを元に戻します。
ボックスの裏にツメが付いているので向き
を確認しながら戻して下さい。



18 カバーのファスナーを開けてアームレスト
を元に戻します。
※キャップの戻し忘れに注意して下さい。



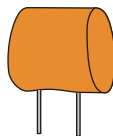
19 生地を内へ寄せながらファスナーを閉めます。



20 カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

Step 6

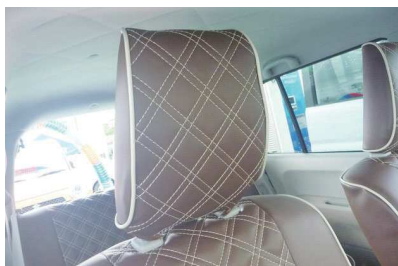
…> 1列目ヘッドレストの装着方法



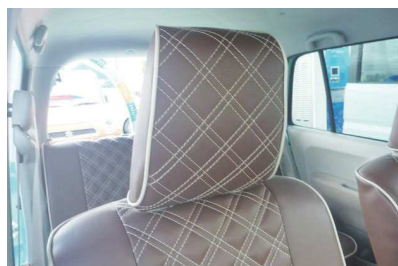
- 1 カバーを半分ほど裏返してヘッドレストの先端に生地が余らないようにしっかりかぶせます。カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



- 4 ブラックを固定した状態です。



- 2 ラインを合わせながらヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、シートからヘッドレストを外して底のブラックを固定します。



- 5 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

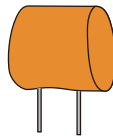
生地と一緒に折り返す



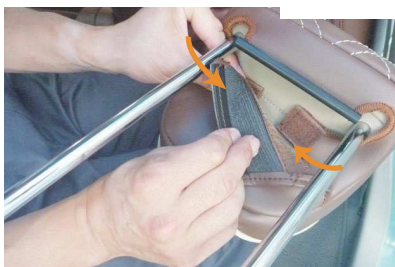
- 3 ブラックの固定方法は、カギ状のプラスチックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。

Step 7

…> 2列目ヘッドレストの装着方法



- 1 ヘッドレストをシートに固定したまま、下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前側（下側）になります。



- 4 カバー裏に付いているマジックテープを、生地を内へ寄せながら固定します。



- 2 角の所を入れこむ時は、少しヘッドレストの角を押す様にとり付けやすくなります。



- 5 ブラックを1列目ヘッドレスト同様に固定します。



- 3 ヘッドレスト全体にかぶせた状態です。

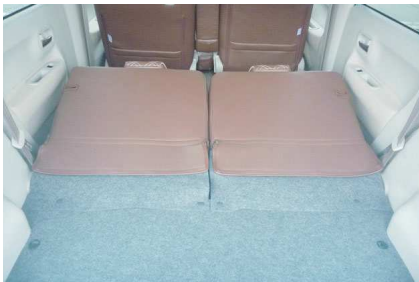


- 6 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

1 列目



2 列目



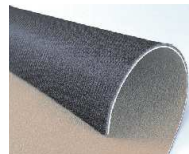


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816